

シンポジウム 9/24【土】

主催：一般社団法人「民間事業者の質を高める」

全国介護事業者協議会（略称：民介協）

3・11を忘れない！

東日本大震災の教訓からの学び

「ネットワークは地域防災の礎」

今、考えなければ明日は見えない！！

津波で被害を受けた石巻市雄勝地区

http://www.isad.or.jp/

予想される東南海地震や異常気象などの災害はいつどこで起こるかわかりません。今年4月に熊本地方で大震災が発生しました。私たちは災害時にどうように対応し、そして復興、新しい街づくりまで持続的に対処しなければいけないのでしょうか。そのためには、日頃どのような準備や対策、また地域での行政や関係事業者の連携などネットワークは必要なのでしょうか。今回、東日本大震災の被災地である宮城県石巻市において被災に遭いながら介護事業を再建し、復興と地域包括ケアシステムとの融合を目指し日々努力されている介護事業経営者の渡邊氏のご講演と、女川町から震災時から復興まで役場職員としてご尽力されている佐藤課長、和歌山市のご担当者、介護事業者関係者による、シンポジウム テーマ「ネットワークは地域防災の礎」を開催し、災害時から復興、そして新しい街づくりにいたるネットワークの構築のあり方について、実践者からの教訓に学び、東南海トラフ地震発生時に大きな被害が危惧されるこの和歌山の地における防災機能を意識したネットワークの構築と継続していく運営体制のあり方について考えてまいります

【後 援】和歌山市、和歌山県老人福祉施設協議会、和歌山県ホームヘルパー協会、和歌山いのちの電話協会、認知症支援協会・震災から命を守る会、民介協関西地区ブロック、民介協和歌山地区部会

日時： 2016年9月24日（土） 13:30～16:00（受付 13:00～）

13:30 開会の挨拶 主催者挨拶 民介協 理事長 佐藤 優治

13:40 講演「震災から事業復興へ、そして地域連携への取り組みについて」

宮城県石巻市 ぱんぷきん株式会社 代表取締役 渡邊 智仁 氏

14:40 シンポジウム「3・11を忘れない ネットワークは地域防災の礎」

シンポジスト ○宮城県女川町 教育委員会生涯学習課課長 佐藤 毅氏
(前女川町健康福祉課課長)

○和歌山市ご担当者（調整中）

○和歌山県老人福祉施設協議会ご担当者（調整中）

○社会福祉法人和歌山いのちの電話協会 理事長 安田 始弘氏

○ぱんぷきん株式会社 代表取締役 渡邊智仁氏

コーディネート ○民介協 特別理事 馬袋 秀男

15:50 和歌山 災害介護支援ネットワーク（仮称）の呼びかけ

アシスタント ○民介協 副理事長（㈱春風会代表取締役） 三木 拓哉

16:00 閉会の挨拶 ○民介協理事 関西ブロック長 内田 幹也

参加費： 無料

場 所： 和歌山市 ルミエール 華月殿 （詳細は裏面に）





参加申込 (8/23締切)

民介協 関西地区 事務局 宛

FAX:0742-35-1019

法人名 事業所名		
参加者名	氏名 (ふりがな)	役職名
住所		
TEL		

会場のご案内【 和歌山市 ルミエール 華月殿 】
〒640-8151 和歌山県和歌山市屋形町2丁目10番地
TEL 073-424-9392 <http://www.kagetsuden.com/?men=9>

お問い合わせ
一般社団法人「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会【略称 民介協】
関西ブロック 事務局 會津 (あいづ) まで TEL 0742-34-7401